

## クラブ活動再開のガイドライン

新型コロナウイルスの感染防止を徹底し、安全な環境でサークル活動を再開していただくため、次のとおりガイドラインを定めました。活動を再開するためには、下記の基準に見合うことが必要です。

### 1.基本ルール

- ・手洗い（開始時と終了時）、手指消毒、マスク着用、人との距離は一定以上開けることを徹底すること。
- ・着替えは、決められた更衣室を使用すること。
- ・運動時のマスクについては、可能な限り着用が望ましい。しかし、熱中症などの危険が伴うような、屋外の場合は一定以上の間隔があり、大声を出さない、向かい合わない等の条件が満たされればその限りではない。
- ・体育館での活動は適宜、窓を開けて換気すること。

<屋内>→マスク着用、距離は2m、会話は最低限にする

<屋外・体育館・楽器演奏時>→マスク着用時の距離は1m、マスクを外す場合は2m、会話は最低限にする

### 2.参加者について

- ・部長は活動前に必ず部員の体調確認を行うこと。
- ・風邪の症状や、発熱、体調不良（強いだるさや息苦しさ、嗅覚・味覚の異常、下痢などの消化器症状）を訴えた学生については、活動に参加させないこと。
- ・参加者名等\*を記録すること。
  - \*名簿については学生課で作成して各部長に渡すので、活動時は部員の出欠管理をきちんとすること。
- ・体調不良者が出た場合など、必要時には速やかに学生課へ提出すること。
- ・活動人数が多いクラブは、少人数のグループに分けるなどの工夫をすること。活動場所のスペースと人数を検討し、一度に集まる際は少人数、非接触、人との距離は一定以上開けることを徹底すること。

### 3.活動等について

- ・活動場所は、可能な限り本学キャンパス内とすること。
- ・環境の確保が難しい場合には、事前に届け出をした個別場所での練習ができるように工夫すること。
- ・学外においては地域住民への迷惑行為とならないことを絶対条件とする。
- ・用具の共有はしないことが望ましい。やむを得ず共有する場合は、使用前、使用後に毎回消毒すること。
- ・吹奏楽器の共有はしないこと。マスクを外さないと演奏ができず、飛沫が飛びやすい楽器については、他者との距離を2mに保つとともに、窓を開けるなど十分に換気をしながら、窓の方向に向かって練習を実施すること。
- ・終了時には飛沫の飛び散りを想定して消毒を実施すること。

### 4.活動時間

- ・キャンパス内の活動においては1日2時間を上限とし、19時40分までには完全退出すること。

### 5.部室への入室について

- ・部室への入室は1人まで(荷物の搬出入の際は2人まで)とすること。
- ・入室時間は1回10分以内を原則とし、十分な換気を行うこと。

### 6.その他

- ・使用後は室内を必ず清掃すること。教室や机、椅子など触った場所、汗や唾液などが付着した床は念入りに行う。
- ・食事は禁止。水分補給のみ可。
- ・活動終了後は、すみやかに帰宅すること。
- ・体調不良者が出た場合は、すぐに活動を中止すること。

●この運用は2021年度秋学期からとし、緊急事態宣言発令下ではクラブ活動を中止する